

中国略史

(日本)

- BC 1700 年ごろ「商」(殷) 成立 {縄文時代}
- 1050 年ごろ「周」の武王が商を滅ぼし、都を陳(西安)に定める…「西周」
- 770 年 成周(洛陽)へ遷都…「東周」
- 400~300 年 戦国春秋時代(韓・魏・趙・秦・斉・燕・楚—戦国7雄)
{弥生時代}
- 221 年 秦の始皇帝が中国を統一…「秦」
- 206 年 漢の劉邦が秦を滅ぼす…「前漢」
- 141 年 漢の武帝即位—西域に異民族(匈奴)侵入—張騫の遠征・征服
- AD 9 年 王莽即位(王氏は皇帝の外戚)…「新」
- 25 年 漢王朝復活…「後漢」 {漢委国王金印}
- 210 年~260 年代 魏・蜀・呉…「三国史」の時代 {卑弥呼の時代}
- 265 年 西晋が呉を滅ぼし、都を長安(西安)へ…「西晋」 {箸墓古墳}
- 304 年 5 胡 16 国時代
- 318 年 西晋滅亡…「東晋」時代
- 390 年~東晋・5 胡 16 国・北魏並存の時代
- 439 年 北魏が華北を統一…「南北朝」時代
- 550 年~「東魏」「西魏」「北齐」「北周」「陳」の興亡
- 581 年 「隋」建国 {遣隋使}(607 年)
- 618 年 「唐」建国 {遣唐使}(630 年)
- 645 年 玄奘三蔵 インドより帰国(大唐西域記)
- 907 年 唐滅亡~ 5 代 10 国時代
- 979 年 「宋」建国~ 契丹・西夏・女真・金の興亡
- 1127 年 「金」による宋侵略、北宋滅亡・南宋建国(都は南京)
- 1206 年 チンギスハーン即位~蒙古による西夏・金の征服
- 1260 年 フビライハーン即位(都は大都)
- 1271 年 蒙古、国号を「大元」に {文永の役}(1274 年)
{弘安の役}(1281 年)
- 1368 年 朱元璋即位、「明」の建国
- 1616 年 満州女真族ヌルハチによる「後金」の建国
- 1636 年 後金の国号を「清」とする
- 1644 年 明滅亡。清は北京に遷都

敦煌地域・敦煌石窟の概要

位置—「河西回廊（注）の喉」に位置する いわゆる西域の最西端

（注）河西回廊—中国甘肅省の西部に位置する全長 1200 キロに及ぶシルクロードの通り道

特色— 平均海拔 1138m 山と砂漠に囲まれた盆地平原

総面積 3.12 万平方 k m 中、オアシス部分はその 4.5%（1400 平方キロ）

年間平均気温最高 -24.9、最低マイナス 9.3 度

年間平均降雨量—約 40 ミリ

多くの少数民族が居住

略史— 約 4000 年前から先住民

B C 5~3 世紀 月氏による支配

B C 2 世紀 匈奴による支配

B C 121 年 前漢王朝による匈奴征服・支配（「河西 4 郡」の設置）

長城建設、陽関・玉門間設置、遊牧生活から農耕生活へ

西晋時代（265~316 年） 仏教寺院の建設、經典の翻訳盛行

5 胡 16 国時代 敦煌は戦乱の中で比較的安定・人口増加・中原文化を保存

莫高窟の造営—355 ないし 366 年に一仏教僧により掘削開始

以後北涼<421~>北魏<439~>西魏<535~>

北周<557 ~581>の地方統治者により手厚く保護

隋時代（581~）・唐前期（618~）

シルクロードの安全確保、仏教奨励、写経、全国に舍利塔建設

その後侵入した「吐蕃」も仏教普及に注力、石窟の開鑿継続

11~13 世紀 海のシルクロードの発達で陸のシルクロード衰退へ

1372 年 嘉峪関の設置により莫高窟は一段と荒廃

1718 年 「清」が新疆を平定、敦煌経済復活、莫高窟の修復開始

敦煌石窟—莫高窟（735 窟）・西千仏洞（22 窟）・榆林窟（42 窟）・東千仏洞（7 窟）

五個廟石窟（6 窟）の総称（合計 812 窟）

莫高窟—敦煌市の東南 25 キロ、鳴砂山の東麓、前に宕泉河（壁画保護のため止水）

355（ないし 366）年に一仏教僧により掘削開始、以後元代まで 1000 年にわたり継続

南北 1740 メートル、高さ 15~30 メートル、上下 1~4 層

南区に 492 窟、彩色塑像 2000 体余、壁画 4.5 万平米

（北区は修行・住居・埋葬の場で塑像や壁画はない）

多数は唐代（推定 225）、次いで隋代（97）、西夏代（20）、元代（7）

1372 年 嘉峪関設置—以後、関外の莫高窟は放置・忘却

1900 年 一道士による蔵経窟の発見（敦煌文書・敦煌写本）—世界的知名度高まる

1987 年 ユネスコ世界遺産登録（スタイン・ペリオ等）